

私たちは TPP に
日本が参加することに断固反対します



ごとう



ごはんちゃんワソ

※表紙説明は10ページ

CONTENTS

- ☆TOP NEWS 3期連続せり値50万円超える
- ・今月のスポット
- ・寄ってみらんかな No.06 大津出張所
- ・太陽と緑 五島がうまいの立役者 松本 敏男さん
- ・産直市場 五島がうまい直送便
- ・フレッシュミズ部会 親子のつどい

10月号

JA ごとう

2013 No. 92

繁殖雌牛5,000頭早期

平成25年8月現在 4210頭

9月13日 せり順番

順	名	種	備
1	名	種	備
2	名	種	備
3	名	種	備
4	名	種	備

入場 57番 購買者 172番
種 社 去
体 重 224 Kg 価 値 509 円
種雄牛 平茂晴 損徴 サシ毛

五島市市場収帳表 7月市場

品名	数量	単価	合計
...	...	...	...

特許庁 商標登録 (第55504786号)
商標 五島牛
商標権者 ごとう農業協同組合

ごとう



（日本農業新聞八月三十一日、長崎新聞九月十五日掲載）

ソラマメ・キュウリセットで推進

—25年作ソラマメ掘り取り—

当JAの崎山集荷所では八月二十八日、発芽したソラマメを保冷库へ移す作業が行われました。このソラマメは八月の中旬に種蒔きを行ったもので、およそ一カ月予冷をかけることで成長を促し、植え付けを行います。平成二十五年産ソラマメは昨年の栽培面積七五一㌶を上回る九〇〇㌶を計画。今後も面積の拡大推進を行っていく計画です。

同支店を中心に昨年は八十四戸の農家が栽培。キ単価は二十三年対比一二三％、出荷量、販売高とも以前年を上回る実績となっています。五島産のソラマメは粒が大きく、形が良いのが特徴で、消費者に好まれる粒揃いの良いサイザルの出荷増を目指します。JA担当職員は「今年は例年より暑い日が続く、発芽に多少時間がかかった。今後、管理を徹底し、大粒で品質の良い五島産ソラマメを出荷したい」と高品質ソラマメの出荷に自信をのぞかせました。

今後植える苗は生育状況が良いものを選定し、一〇㌶あたり一五〇〇株を各農家で植え付け、来年の三月～四月にかけて収穫を迎えます。本年産は出荷計画達成に向けて、ソラマメと併せてキュウリとともに面積拡大を図っています。

高品質ブロッコリーで市場評価高く

—25年作秋冬ブロッコリー植え付け—



当JAでは九月中旬からブロッコリーの定植がスタート。昨年度管内ではおよそ六十畝の面積でブロッコリーを栽培しており、今年度も同程度の面積での栽培を計画しています。JAでは鮮度保持のため、朝採りしたブロッコリーを選果場で選果したあと、氷詰めを行うことで質の高いブロッコリーを島外に出荷。また、昨年度からは輸送容器の改良も行い、市場関係者からも高評価を受けました。

現在、定植を行っているものについて、早ければ十一月中旬から収穫が行われます。二十日に定植を行っていた(有)岐宿農研の洗川泰弘さん(53)は「ブロッコリーは土づくりと害虫防除が重要。五島産のブロッコリーは新鮮でおいしいので、多くの人に食べてほしい」と語りました。

JAではブロッコリーを基幹作物の一つとして位置付けており、今後も適期収穫と氷詰め出荷の徹底により、五島産ブロッコリーをPRする計画。

（日本農業新聞九月二十八日掲載）

収量増加で熱気あふれる加工所

—塩蔵キュウリカット作業—



当JA管内では平成二十五年産の加工用のキュウリのカット作業が始まりました。昨年度は加工用として五三〇㌶余りのキュウリを生産、管内二ヶ所の加工所で一次加工の塩漬けを行い、契約先への出荷を行っています。今年度はそれを一二〇㌶上回る六五〇㌶のキュウリを塩蔵しており、契約先の評価も高く、来年以降もさらに生産量が伸びる見通しです。

こうした背景には、ソラマメを収穫した後の支柱をそのまま再利用した栽培をJAが推進したことが大きな要因と考えられ、生産者の所得向上にも繋がっています。加工用キュウリは曲がったものや大きさに多少のばらつきがあっても良いため、JAが買い取りを行い、加工所で加工するためロスが少なく安定した所得を見込めます。JA担当職員は「昨年に引き続き、今年もキュウリが豊作だったこともあり、来年七月頃まで作業が続く予定。今後も契約先が求める品質と量を加工できれば」と話しました。また、JAでは十二月から本格的に高菜の漬け込み作業が始まる予定で、加工所は活気を見えています。

（日本農業新聞九月二十六日掲載）



青空の下はつらっプレー

—年金友の会 ゲートボール大会—

当J.A年金友の会は九月十二日五島市大津みなと公園で第十一回年金友の会ゲートボール大会を開催。大会には二十五チーム、一五四名が参加しました。

開催にあたり、同会の峯脇達郎会長が「素晴らしい天候の中、ケガなどに気をつけて会員同士の交流を図っていただきたい」とあいさつ。続いて山内支部二本楠チームの黒川ツヨ子さん（七九）が「日頃の練習の成果を発揮し、正々堂々プレーすることを誓います」と元氣いっぱいの手宣誓を行いました。今回、八十五歳以上の選手が十三名出場し、開会式で記念品が授与されました。出場選手最高齢の山内支部二本楠チームの川上ミエさん（九三）が紹介される。選手が起りました。

試合はトーナメント形式で行われ、予選を勝ち抜いた八チームが決勝トーナメントへ駒を進めました。同大会は会員同士の親睦と健

形式で行われ、予選を決勝トーナメントへ駒

▽結果は以下のとおり
優勝：年輪会（木場支
部）準優勝：久賀（久
賀支部）第三位：柏友
会（三井楽支部）敢闘
賞：七日クラブ（有川
支部）（日本農業新聞
九月二十四日掲載）

紅い宝石今シーズンの出荷開始

—五島ルビー出荷スタート—



当JAでは管内を代表する特産品「五島ルビー」の出荷がいよいよスタート。管内では昨年より土^{ルビー}の面積拡大と、病害虫防除を徹底することで単収の向上を図り、昨年産よりも二十四^ト増の販売量一五八^トを目指します。

平成二十五年産五島ルビーは、
九戸の農家が栽培。本年産は七月
下旬から定植を始め、今月上旬に
は定植を終えました。また、台風
が上陸したものの、ハウスへの被
害は少なく生育は順調。

五島ルビーを栽培する富江支店の担当者「病害虫の防除を徹底し、昨年よりも収量アップが図れば、十[㍷]あたり十[㍲]以上の出荷を目指したい」と語りました。

「五島ルビー」は銘柄の確立と高品質の維持を目的に、商標登録を行ったJAの人気商品。輝くような鮮紅色で糖度が高く、酸味が少ない中玉トマトで京阪神地方を中心に出荷市場では鮮度・糖度とも高い評価を得ています。JAでは今後も適期収穫と選果選別を徹底し、高糖度トマト「五島ルビー」の更なる銘柄確立を図ります。



受胎率向上へ向けて

—25年度第6回五島肉用牛大学—

五島家畜市場で九月十九日、平成二十五年第六回となる五島肉用牛大学が開かれました。この大学は五島の畜産農家の所得向上を目的に昨年度開校し、様々な分野のスペシャリストを講師に招き、月一回講義を行っています。

「向胎率受」

—25年度第6回—

今回の講義では、生産者、JAなどおよそ五十名が参加し、「病気の早期発見のコツと看護について」と題し、牛の様子から分かる病気や、看護の重要性について五島地区家畜診療所の卯田達也所長が講義。またJAごとう畜産部の川上久人人工授精師が「人工授精師からみた高受胎率の事例について」と題して、日頃から現地巡回を行う中で受胎率の良い生産者の事例やそこからみた共通点などを紹介しました。講義終了後には、長崎県肉用牛改良センターの種雄牛の

紹介も行われ、受講した生産者はメモを取るなどして熱心に聞き入っていました。

大学事務局では講義終了後のアンケートをもとに、今後の講義内容を検討していく方針で、生産者の求める講義が行われる予定です。

（日本農業新聞九月二十五日掲載）

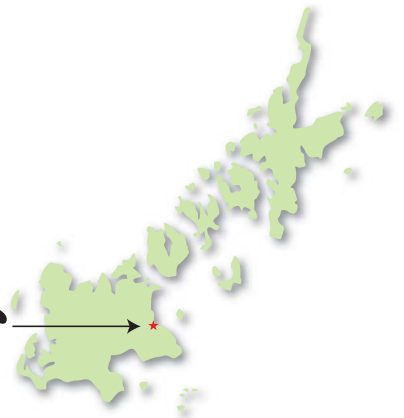
よってみらんかな



No.06 大津出張所

基本データ

- ・正組合員戸数：206戸
- ・准組合員戸数：169戸
- ・基幹作目：ビワ、ブロッコリー、ソラマメなど
- ・支店職員数：8人



管内のおすすめスポット



出張所から車で15分のところにある、芝生におおわれた美しい臼状の火山です（315㍍）。

♪大津ってこんなところ♪

大津出張所の野口です。大津出張所のある大津地区は、地区内に由緒ある四つの神社と三つの寺院がある歴史ある地区です。

出張所は昨年から大津給油所が配送の拠点となり、旧市街地の配送給油等を担当することになりました。今後も職員一同サービス向上に邁進し、組合員や地域の皆様に信頼され、愛される出張所を目指して参ります。



太陽と緑
五島がうまい
の
立役者 NO. 41

農業にまっすぐ向き合う

五島市上大津町
まつもと とし お
松本 敏男さん(42)

松本さんは現在、親牛五頭、子牛一頭の飼育と水稲（にこまる）を三畝で栽培しています。

生まれ育った五島で農業を

松本さんは七年前、神奈川県内の郵便局に勤務したあと、滋賀県の農業用具メーカーでエンジンの制作を行っていました。現在、五島に戻り親の跡を継いで畜産と水稲栽培を行っています。就農したきっかけは家が畜産を行っていたことと、何よりも牛が好きだったということ。水稲栽培もわらがたくさん採れるということにこまるにしたそうです。

目の行き届いた飼育環境

親の跡を継ぎ畜産農家としてス



スタートした松

本さん。牛舎

の規模も比較

的小規模なた

め、すべての

牛を丹念に観

察することが

できるといい

ます。実際、

松本さんの飼育した子牛の評価は価格にも反映されており、何に対しても真面目な人柄が表れています。

地域を盛り上げる存在に

若くして大津の山崎地区生産組合長としての一面も合わせ持つ松本さん。「今のように牛の価格が高値で推移してくれば助かる」と将来的には増頭も視野に入れ、機械の導入や牛舎の増築も検討したいと語っていました。

現在楽しみなのは、今年導入した安福久で、種付けもすでに終えている状態で高値取引に期待がかけられます。今後もその実直な性格で大津地区の農業の牽引役を担ってもらいたいと思います。





産直市場

五島がうまい・直送便



新米まつり (9月7・8日)



産直市場「五島がうまい」で9月7日、8日の両日、「新米まつり」と題し、おにぎりの無料配布を行いました。このイベントでは実際に五島産米のおいしさを食べて知ってもらうことが目的。

7日は早期米コシヒカリ「島そだち」のおにぎり500個、8日は早期米「つや姫」のおにぎり500個が用意され、開店から多くの来場者が新米の味を楽しみました。おにぎりを試食した来場者の一人は「普段から五島の米を買っている。特に新米は甘味が格別」と地元の新米に舌鼓。今年産の五島の早期米は猛暑と雨不足で品質が心配されたものの、長崎県の作柄は平年並みとなっており、生育も順調に推移しました。五島のきれいな水と空気ですぐ育った米は島外からの評価も高く、インターネット販売でもリピーターが付くほどの品質となっています。

(日本農業新聞9月11日掲載)



早期米コシヒカリ

早期米コシヒカリ（島そだち）はその名の通り、普通期米より早く収穫できる品種で、粘りが強く、食味に優れた品種です。また、冷めてもおいしくおにぎりなどに向いており、保存性に優れています。

品種の特徴



早期米つや姫

早期米つや姫（つや姫）も島そだち同様早く収穫できる品種です。炊きあがり粒がしっかりしていて崩れにくいのが特徴です。また、今話題のアミノ酸が多く含まれており、冷めてもおいしいのが特徴です。

収穫感謝祭のお知らせ

10月26~27日

催事内容 (予定)

農産物特売
(新米・甘藷他)



新米試食会



精肉特売



地元産野菜
詰め放題



じゃんけん大会
など



私が
作りました!

大津支部
木場 隆さん(65)

私は現在ヘチマを中心にいろいろな野菜を出荷しています。定年退職後自分で食べる分だけと思い、野菜を作っていましたが、多くの方に購入して頂き嬉しく思っています。

今後はキャベツ、大根などを中心に出荷する予定ですので、よろしくお願いします。



フレッシュミズ部会 親子のつどい



当JA女性部フレッシュミズ部会は9月8日、産直市場「五島がうまい」で親子のつどいを行いました。同イベントには約35名が参加し、バーベキューやビンゴ大会などを楽しみました。

バーベキューでは参加者がそれぞれの畑から持ち寄った野菜や「五島牛」「五島豚」を使用。今回は事前に部会役員などが集まり、おにぎりやかき氷なども準備しました。親子の絆を深めるのはもちろん、部会員同士の交流を深める場となりました。

親子や友人と並んでおにぎりを頬張りながら、五島の味を堪能した参加者は「やっぱり地元の食べ物が一番」と笑顔でコメント。

JA女性部担当職員は「地元食材をふんだんに使ったバーベキューでみなさん大満足のようなようだった。持ち寄った食材の味は格別で、さらに地産地消の良さや大切さを感じることができたと思う」と地元産食材の良さを再発見できたと話しました。

フレッシュミズ部会では今後も、このようなイベントを実施することで部会員同士の交流を深め、幅広い活動や新規会員の獲得につなげる方針です。(日本農業新聞9月14日掲載)



試食を行った来場者からは「お酢でさっぱりしていておいしい」や「彩りがきれい」といった感想が聞かれました。また、当日は他にも五島市が行った副業料理コンテスト入賞作品の紹介も行われ、来場者に地産地消への関心を高め、もらう良い機会となりました。JA女性部では今後もイベントに合わせ、地元の安心・安全な食材を使ったレシピの開発とPRを行う予定です。

女性部活動地域へ発信

—GOTO ふれあいまつり—

五島市社会福祉協議会と五島市が主催する「2013 GOTO ふれあいまつり 健康・食育フェスタ」が九月二十九日、五島市福江総合福祉保健センターで開かれ、多くの家族連れなどで賑わいました。今回の催しにはJAごとう女性部も特産の「五島ルビー」を使った「そうめんカナッペ」を試食コーナーに出品。また、レシピを来場者に配布するなど地元産品の消費を促す活動を行いました。

収穫楽しみ 大きく育って

—浜窄小学校 野菜種まき—

当JA三井楽支店管内の五島市立浜窄小学校は九月十日、全校児童十四名でバレイショやダイコンなど四種類の野菜の種まきを行いました。地元農家やJA営農担当職員が種まきの指導を行い、児童らは蒔いた箇所を踏まないよう慎重に作業し、およそ一時間で種を蒔き終えました。



今回作った野菜は収穫後、十一月に行われる浜っ子まつりで調理し、地域住民に振る舞われる予定です。同校の玉井健弥校長は「いつも地域のの方々にお世話になっている。感謝の気持ちを忘れず、野菜の世話を通していろんなことを学んでほしい」と語りました。

また、およそ十五年前から同校で野菜づくりの指導を行う吉谷豊次さん（六九）は「少子化の影響もあるが、最近では外で遊ぶ子どもが少なくなっているが、野菜づくりは楽しんでやってくれる。こうした体験を通じて少しでも農業に興味を持ってもらいたい」と述べました。今後は、休み時間などを利用し、児童が当番を決めて水やりなどの管理を行います。（日本農業新聞九月二十四日掲載）

サービス向上へ —ドライブウェイ サービス競技会—



全農長崎県本部は九月十五日、JAながさき県央の松原給油所で第三十七回ドライブウェイサービス競技会を開催。当JAからは二名が出場し、日頃の接客やサービスを披露しました。

JA担当者は「惜しくも入賞は逃したが、大会での経験を活かし、更なる顧客満足度の向上を目指してほしい」と話しました。当JAの出場者は以下の通り：
：氏名（所属）
▽谷内正人（SS本店）▽松本清史（本山SS）

秀作が勢ぞろい

—書道コンクール—

当JAは九月十三日、福江支店でJA共済小・中学生書道コンクール審査会を行いました。今年度は管内の小学校三十二校、中学校十八校が作品を出品。半紙三五八九点、条福一九五五点の計三七八四点の作品が集まりました。厳正な審査の上、各学年半紙、条福の部でそれぞれ優秀賞三点、佳作三点を選出。審査員は元氣良く書けているかや全体のバランスなどを重点に審査。学年が上がるにつれ、作品のレベルが高くなり、審査は難航しました。JAでは優秀作品の表彰及び展示を十一月下旬の第十三回JAごとう農業まつりで予定しています。



第2回 五島地域「農の深耕」大会のご案内

日時：平成25年11月16日(土) 午後1時～4時

場所：五島市福江文化会館

～メインテーマ～

五島の元氣は農業から 「農畜産物取扱高50億円の必達」

内容：JAごとう新中期営農振興計画の提案・決議
長崎県・五島市農業振興基本方針について
事例発表、講演

など

平成二十五年度第五回理事会

(平成二十五年九月二十四日 開催)

1、報告事項

- 報告No. 1 主な事業経過と行事予定について
- 報告No. 2 主要事業八月末計画と実績について
- 報告No. 3 「産直市場五島がうまい」八月末実績について
- 報告No. 4 平成二十五年産早期米荷受け実績並びに検査結果について
- 報告No. 5 平成二十五年九月期県内家畜市場市況について
- 報告No. 6 のうきよう五島油槽所タンク開放検査改修工事の入札結果について
- 報告No. 7 内部監査の品質評価結果について
- 報告No. 8 貸付金の実行に

2、議案事項

- 報告No. 9 (株)JAごとう食肉センター取締役会の結果について
- 報告No. 10 平成二十五年八月末食肉販売実績について
- 報告No. その他
- ① Aコープ店舗経営収支について
- ② 平成二十五年下半期理事会の開催日程について
- 議案No. 1 個人情報取扱規程の変更について【可決】
- 議案No. 2 職制規程の変更について【可決】
- 議案No. 3 高菜・きゅうり加工施設並びに廃液処理(浄化槽)施設の建設につ

いて【可決】

議案No. 4 JAごとう新中期(五カ年)営農振興計画

(案)について【継続審議】

議案No. 5 後継者育成対策

積立金の取崩しと使途につ

いて【可決】

議案No. その他



新米をおいしく食べよう

五ツ星お米マイスター・金子 真人

8月から9月は、新米が味わえる時期です。新米といえは、炊き上がりのみずみずしさと、ほのかな甘い香りが持ち味。

今回は、おいしさと香りを満喫する、新米ならではの炊き方の秘訣をご紹介します。

みずみずしいご飯を炊くために気をつけたいのは、水加減です。新米は普段のお米よりも多く水分を含んでいます。そのため、炊飯器で炊くときは水を控えるのがコツです。目安としてはお釜の目盛から1～2mmほど下で調整します。

そして、夏の炊き方同様、水温の管理も大切です。9月下旬は暑さが残る日もあるので、特に水の温度に気をつけましょう。気温が高いと感じた日は、冷蔵庫で冷やした水を使って炊くのがおすすめです。

弱アルカリ性で「軟水(硬度20mg/L前後)」の水を使うと、お米の味、香り、食感を引き立たせることができますので、お試しください。



精米したてのお米はお米自体の温度が高く、おいしさが味わえません。精米後1～2日置き、温度が下がってから炊くのがおすすめ

品種によってお米が含む水分量は変わるので微調整を。お米屋さんに聞いてみてください



9月下旬は、まだ水が温かいことも。水温が高いと酵素が分解されて風味が落ちるので注意を



自然が奏でる愛のメッセージ 伝え続けたい輝きがここに...

REIHOUTEN 2013



JAごとう

開催日時 10月26日(土)・27日(日)
10:00~18:00 10:00~17:00

会場 JAごとう本店 特設会場 龍淵町2450-1

お問い合わせ先 経済部 TEL 72-6585

～組合員の皆様へ～

清秋のみぎり、組合員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてJAごとうでは、この度、「麗宝展inJAごとう」を開催致します。

お持ちのジュエリーのメンテナンスやリフォームのご相談など、皆様のお役に立ち、また楽しんでいただけるように企画致しました。

皆様のご来場を心からお待ちしております。

代表理事組合長 中尾 弘一

経済部
からの
お知らせ

Lovely Pinky
キュートなモチーフにダイヤモンドの煌めき
毎日をハッピーに

¥14,700～
¥29,400

Multi-color&Amulet
マルチカラー&アミュレット
お守りとしても身に着けられる
アミュレットジュエリー
気分もハッピーになる
マルチカラージュエリー

¥19,950～
¥47,250

H&C DIAMOND
ハード&キュービッドダイヤモンドの輝きは本物の証
大切な人への気持ちを証明するには最適なジュエリー

¥19,950

Rose Garden
花言葉は情熱そして美しい心
あなたを大人な女性に...
華やかな女性を演出する
バラジュエリー

¥14,700～
¥42,000

＜ご来場引き換え商品＞

チケットをご持参で、ご来場の方に
ミルクチョコ
をご用意しております。

※掲載写真はイメージになっております。



＜お買い上げ抽選会＞

商品を1万円以上
お買い上げの方に
抽選により
素敵な賞品を
プレゼント!



ファミリーチケット ご入場の際には入場チケットが必要です。ご家族・ご夫婦・カップルでご来場の方はチケット一枚にてご入場いただけます。

JA全農

JAごとう

HAMANO



編集後記

先月はブロッコリー、高菜を中心に秋冬作物の植え付けが始まり、五島農業が活気づく季節になりました。島に渡ってきた三年前、高菜をきれいに積み込んだ車を何台も目撃し「すごい！」と感激したのを思い出しました。

さて、今月号では新米の特集を掲載しましたが、皆さんのご家庭ではおいしいご飯を炊くために、独自の工夫をされていますか？我が家では古米のときに塩や酒、昆布と一緒に炊くことがあります。特に昆布はアミノ酸の一種であるグルタミン酸を多く含んでおり、うまみをご飯に移してくれます。

新米の季節は普通に炊くだけで十分おいしいご飯が食べられるので、PIIをご覧いただき、秋の味覚と一緒に楽しみたいものです（体重が……）。

（紙漣）



産直市場
五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450-1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922

営業時間：9時～19時

※農家レストランは11時～14時（予約については別途）
15時～19時（軽食）

※土日・祝日限定バイキング 11時～15時、17時～19時

料金 大人：1,000円 子ども：500円（小学生以下）

定休日：毎月第1・第3月曜日（祝日の場合は営業、振替なし）

葬儀のことなら誠意と真心で奉仕する



株式会社JAごとう葬祭
斎場**浄倫会館**

【本店】

〒853-0041 長崎県五島市籠淵町2450
TEL 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】

〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷355-7
TEL 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955